

大分県教育大綱

令和7年3月

大分県

○策定の趣旨

この大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づき、大分県の教育、芸術及び文化に関する方針を定め、知事と教育委員会が方向性を共有することにより、密接に連携して総合的に施策を推進していくことを目的に策定するものです。

本県では、平成27年に大分県教育大綱を策定し、当時の大分県長期総合計画の見直し等を踏まえ、令和2年3月に一部改訂しています。

今般、令和6年9月に新たな大分県長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」を策定したことから、長期総合計画の中から本県の教育や芸術文化、スポーツに関する項目を整理し、新しい教育大綱として示しました。

○計画期間

大分県長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」との整合のため、令和7年度から令和10年度までの4年間とします。

○基本方針

以下の3つの基本方針の下、知事部局と教育委員会が相互に連携しながら、変化の激しい社会を生き抜く力と意欲を育む「教育県大分」の創造のため、それぞれの役割と責任に応じ、施策に取り組んでいきます。

1 多様で質の高い学校教育の充実と生涯を通じた学びの支援

2 学校・家庭・地域の協働による教育・子育ての推進

3 地域を担う人づくりと活力ある地域づくり

○施策の方向性

大分県長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」に掲げる「10年後の目指す姿」の実現に向けて、3つの基本方針を踏まえ、取組を進めていきます。

【基本方針1：多様で質の高い学校教育の充実と生涯を通じた学びの支援】

(1) 学びを保障し、可能性を引き出す学校教育の推進

◆10年後の目指す姿

- ・こどもたちが、確かな学力や豊かな心、健やかな体、変化の激しい社会を生き抜く力を身につけながら、それぞれの夢や希望に向かって意欲的に挑戦している。
- ・こどもがどの地域に住んでいても、遠隔配信の活用等により多様で質の高い教育を受けられる環境が整い、すべてのこどもの学びが保障されている。

[主な取り組み]

- ①確かな学力の育成
- ②豊かな心の育成
- ③健やかな体の育成
- ④幼児教育の充実
- ⑤高校教育の充実
- ⑥特別支援教育の充実



高等学校における遠隔授業



一人一台端末を活用した「総合的な探究の時間」

(2) 社会の変化に対応する教育の展開

◆10年後の目指す姿

- ・探究学習、STEAM 教育などの教科等横断的な学びや様々な体験を通じて、こどもが自ら課題を発見し、多様な人と協働しながら解決する力を身につけている。
- ・ICT を活用した学習を通じて、こどもが情報活用の実践力など社会の変化に対応する力を身につけている。
- ・こどもが、豊かな語学力と、世界の人々と新たな価値を創造し、主体的に社会の形成に参画できる力を身につけている。

[主な取り組み]

- ①イノベーションを担う人材の育成
- ②グローバル人材の育成
- ③主体的に社会の形成に参画できる人材の育成



グローバルリーダー育成塾

(3) 安全・安心で質の高い教育環境の確保

◆10年後の目指す姿

- ・些細ないじめも見逃さず、未然防止・早期発見・早期対応の徹底により、こどもが安心して学校生活を送っている。
- ・不登校児童生徒の個々の状況に応じ、ICT を活用した自宅での学習など学校以外でも質の高い教育を受けることができています。
- ・防災教育や通学時の安全を確保する取組などが進み、こどもの安全が確保されている。
- ・データや AI を活用した学びの個別最適化が図られ、こども一人ひとりの状況に応じた質の高い教育が提供されている。

[主な取り組み]

- ①いじめ・不登校対策の充実・強化
- ②安全・安心な教育環境の整備
- ③DXの推進によるきめ細かな教育の展開

(4) 信頼と対話に基づく学校運営の実現

◆10年後の目指す姿

- ・複雑化・多様化する学校の教育課題の解決に向けて、専門人材や関係機関と連携した「チーム学校」による組織的な取組が機能している。
- ・学校と家庭・地域が目標や課題を共有し、協働して教育活動を進め、こどもの学びと成長を地域全体で支える環境が整っている。
- ・教職員がこどもと十分に向き合いながら、社会の変化に対応した専門性と、主体的に学ぶこどもの力を引き出す指導力を向上させるとともに、学校における働き方改革が進んでいる。
- ・私立学校においては、各学校が特色を活かしながら、こどもの特性や能力・適性にきめ細かく対応した多様な教育が充実している。

[主な取り組み]

- ①学校マネジメントを活用した組織的な取組の推進
- ②教育指導体制の充実・強化
- ③魅力ある私立学校づくりへの支援



学校運営協議会（日出町立豊岡小）

(5) 大学等との連携による人材の育成・定着と地域の活性化

◆10年後の目指す姿

- ・県内所在の大学等の魅力が高まり、多くの進学希望者から選ばれている。
- ・学生が、実践型学修を通じて学びを深めるとともに、地域に活力を与え、地域課題の解決にも貢献している。
- ・AI・ビッグデータを活用するスキルやコストマネジメントの知識など、社会や企業のニーズを捉えて学んだ学生、学び直した社会人が県内に定着し、活躍している。
- ・大学等が持つ研究開発機能やシンクタンク機能を活用したスタートアップが創出されるなど、産業の発展が進んでいる。

[主な取り組み]

- ①県内外の大学やおおいた地域連携プラットフォーム等との連携強化と魅力発信
- ②県立大学等の魅力づくり

(6) 共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進

◆10年後の目指す姿

- ・県民がそれぞれの意欲や希望に応じて学習できる環境が充実し、生涯にわたって学び続けることができている。また、学んだことを活かして地域活性化や地域課題の解決に貢献している。
- ・学校・家庭・地域が連携・協働して、こどもに多様な体験や学習の場を提供している。
- ・学校内外における多様な体験活動等を通じて、豊かな人間性や規範意識・社会性を身につけた健全で心豊かな青少年が育まれている。

[主な取り組み]

- ①生涯学び、活躍できる環境の整備
- ②地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進
- ③健全で心豊かな青少年の育成



地域学校協働活動「田植え体験」

【基本方針2：学校・家庭・地域の協働による教育・子育ての推進】

(1) 子育てしやすい社会づくりの推進

◆10年後の目指す姿

- ・かけがえのない個性ある存在として、こどもが自己肯定感を持って健やかに育つことができている。
- ・地域社会全体で子育てを応援する体制が構築され、子育て世帯が孤立することなく安心して子育てすることができている。

[主な取り組み]

- ①こどもの育ちと子育ての支援

(2) 結婚・妊娠の希望が叶い、すべてのこどもが健やかに生まれ育つ環境の整備

◆10年後の目指す姿

- ・周りの多くの人に支えられ、こどもの育ちや子育ての喜びを実感できている。
- ・障がいや難病等のあるこどもが、安心して治療・療育を続けられ、自立や健全な成長のために必要となる支援を受けることができている。

[主な取り組み]

- ①きめ細かな対応が必要なこどもと親への支援

(3) こどもまんなかまちづくりの推進

◆10年後の目指す姿

- ・こどもが元気に遊べる身近な遊び場や交流の場など、こどもがうれしい周辺環境が整っている。
- ・こどもが安全に安心して通行できる交通環境が整い、通学時事故ゼロが実現している。

[主な取り組み]

- ①子育てしやすい周辺環境の整備
- ②安全・安心な交通環境の整備



自転車歩行者道の整備状況（中津市）

(4) 様々な困難を抱えるこどもたちへの支援

◆10年後の目指す姿

- ・貧困やヤングケアラーなど、困難な生活環境にあるこどもへの支援が充実し、こどもの自己肯定感が高まり、自立につながっている。
- ・食事の提供だけでなく、学習支援や多世代交流など様々な機会を提供するこどもの居場所が充実し、地域でこどもを育てる環境が整っている。
- ・公的機関と民間団体等との相互連携や情報共有により、住民に身近な市町村において、ヤングケアラー等への支援体制が構築されている。
- ・ひとり親家庭の親子などが安心して生活できる環境が整っている。

[主な取り組み]

- ①こどもの居場所の確保・充実
- ②ヤングケアラー等への支援
- ③ひとり親家庭等への支援



こども食堂

(5) みんなで進める生涯を通じた健康づくり

◆10年後の目指す姿

- ・生涯を通じて、心身ともに健康で活力あふれる人生を送ることができている。
- ・県民誰もが無理なく、自然に、楽しく、健康的な生活習慣を身につける環境が整っている。

[主な取り組み]

- ①県民総ぐるみの健康づくり運動と社会環境の整備

（６）障がい者が安心して暮らせる地域生活の支援

◆10年後の目指す姿

- ・障がいのある人もない人も相互に人格と個性を尊重しながら、誰もが住み慣れた場所で心豊かに暮らすことができる。
- ・障がい者が支援を受けるだけでなく、社会を構成する一員として自らの決定に基づき、地域での活動や芸術文化、スポーツなど社会のあらゆる活動に参画し、いきいきと活躍している。

〔主な取り組み〕

- ①障がい者支援サービスの充実

【基本方針３：地域を担う人づくりと活力ある地域づくり】

（１）多様な人材が活躍できる環境づくりと産業を支える人づくり

◆10年後の目指す姿

- ・年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、あらゆる産業で多様な人材がいきいきと活躍している。
- ・多様で柔軟な働き方ができ、雇用の質や労働生産性が向上することで、あらゆる産業の企業が県内外の人材から就業先として選ばれている。
- ・産業振興を支える人材が育ち、誇りと将来の展望を持ってそれぞれの仕事に従事している。

〔主な取り組み〕

- ①多様な人材が活躍できる環境づくり
- ②若年者の県内就職の促進
- ③産業を支える人づくり



「dot.」での若年者の県内就職支援

（２）豊かな自然の保全と活用

◆10年後の目指す姿

- ・ユネスコエコパークや日本ジオパーク、阿蘇くじゅう国立公園、世界農業遺産などの多様な地域資源が保全され、それらを活かした地域づくりが進んでいる。

〔主な取り組み〕

- ①ユネスコエコパークなど地域資源を活用した地域づくりの推進



おおいた豊後大野ジオパーク
原尻の滝（豊後大野市）

(3) 環境を守り活かす担い手づくりの推進

◆10年後の目指す姿

- ・環境問題に対する意識が高まり、県民一人ひとりが環境問題を自分のこととして考え、主体的に行動している。

[主な取り組み]

- ①“未来”につながる人材育成

(4) 「人的被害ゼロ」に向けた地域防災力の強化

◆10年後の目指す姿

- ・県民一人ひとりが、災害時に自分の命は自分で守る「自助」の意識を高め、早期避難行動をとることができている。

[主な取り組み]

- ①「自助」の意識向上



高校生、大学生が参加した防災座談会

(5) 芸術文化を享受できる機会の充実

◆10年後の目指す姿

- ・本県の芸術文化の発展を担う人材育成に向けて、こどもたちの豊かな感性や創造力が育まれている。

[主な取り組み]

- ①こどもたちの豊かな感性の育成



文化キャラバンによる鑑賞機会の提供

(6) 芸術文化の創造性を活かした地域づくり

◆10年後の目指す姿

- ・地域の人々が、愛着をもって文化財・伝統文化を守り、継承するとともに、まちづくりや地域活性化に活かしている。

[主な取り組み]

- ①文化財・伝統文化の保存・継承と魅力発信



富貴寺大堂の実物大模型にCG映像を投影する様子（県立歴史博物館）

(7) ライフステージに応じた県民スポーツの推進

◆10年後の目指す姿

- ・年齢や性別、障がいの有無などにかかわらず、誰もがそれぞれのライフステージに応じて日常的にスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を営むことができる。
- ・スポーツ環境が整備されるとともに、高度な専門知識や指導技術を有する指導者が育っている。
- ・本県出身選手が、国民スポーツ大会をはじめとした全国大会やオリンピック、パラリンピックなどの国際大会で活躍している。

[主な取り組み]

- ①生涯にわたってスポーツに親しむ機会の充実
- ②県民スポーツを支える環境づくりの推進
- ③世界に羽ばたく選手の育成



総合型地域スポーツクラブでの
カヌーイベント

(8) スポーツによる地域の元気づくりの加速

◆10年後の目指す姿

- ・県内のプロスポーツチーム等による地域に密着した活動を通じて、県民がスポーツを身近に感じ、親しむようになっている。

[主な取り組み]

- ①プロスポーツの観戦機会の拡大と地域交流の推進



大分トリニータによる訪問交流